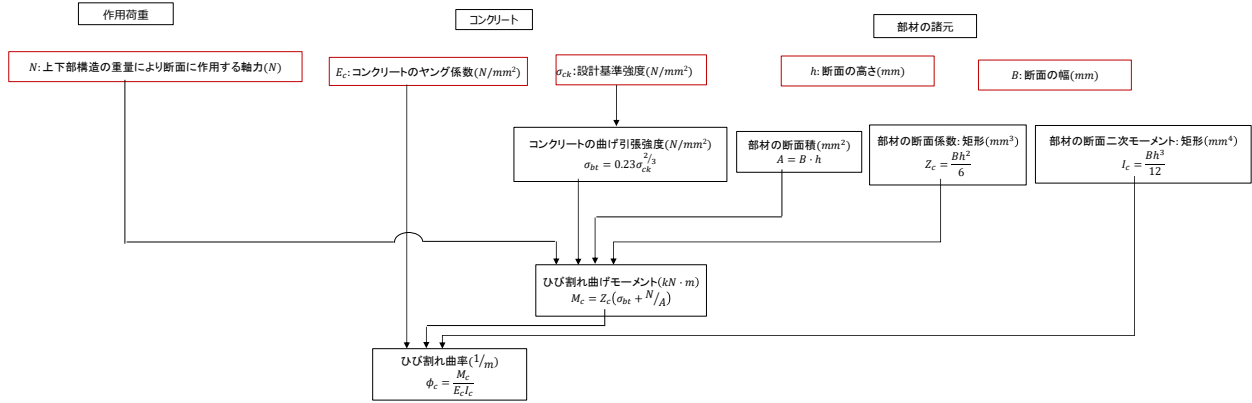
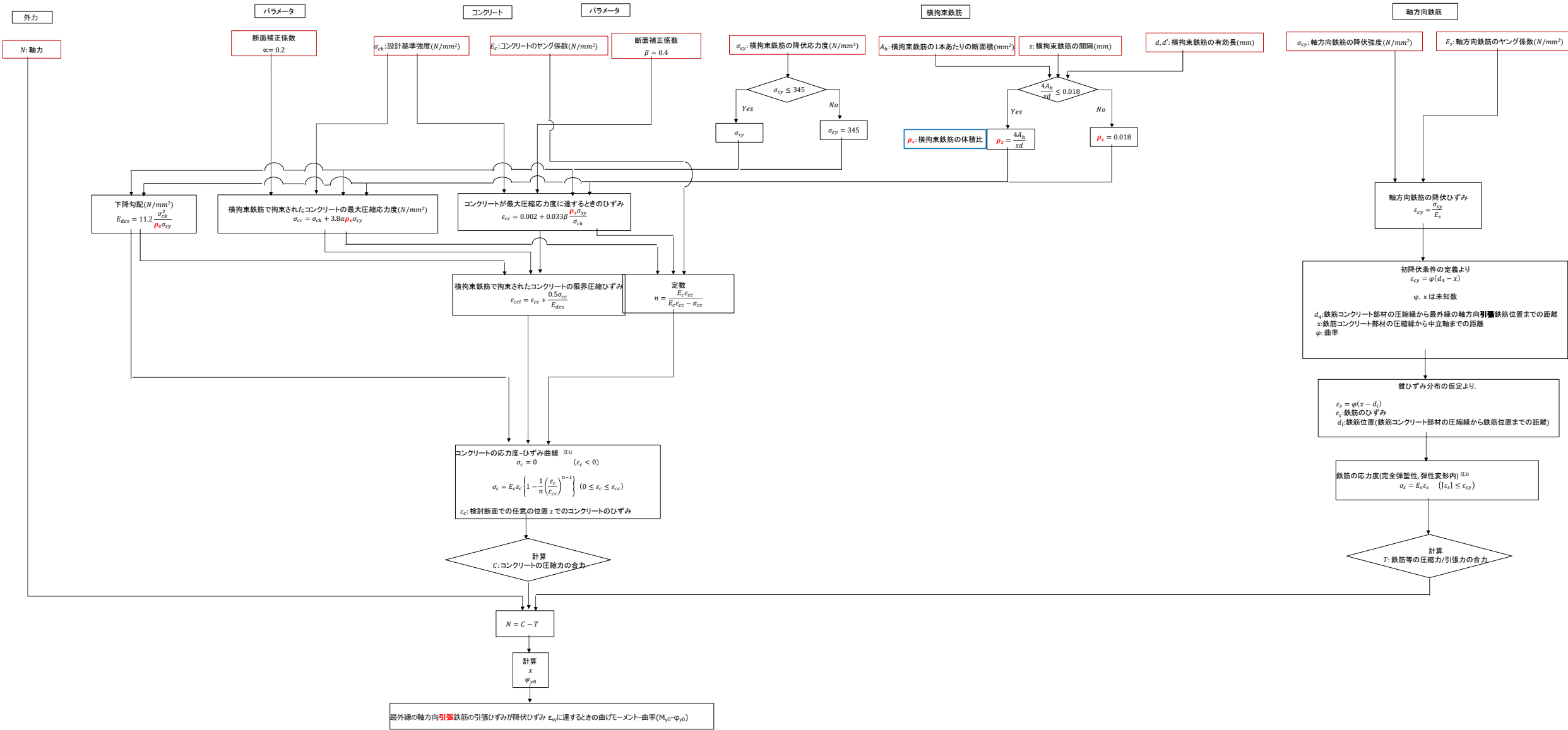


ひび割れモーメント-曲率( $M_c-\Phi_c$ ) (道示V)



初降伏曲げモーメント-曲率( $M_{c0}-\Phi_{c0}$ ) (道示V)



注1) 初降伏モーメントの計算では, 定義より鉄筋コンクリート断面に発生する最大ひずみが鉄筋の降伏ひずみ $\epsilon_{sy}$ よりも小さくなり,  $\epsilon_{sy} < \epsilon_{cc}$  であることから,  $0 < \epsilon_c < \epsilon_{cc}$  の場合の式のみを使用している。  
注2) 初降伏モーメントの計算では, 定義より鉄筋コンクリート断面に配置された鉄筋に発生する最大ひずみが鉄筋の降伏ひずみ $\epsilon_{sy}$ よりも小さくなることから,  $0 < \epsilon_s < \epsilon_{sy}$  の場合の式のみを使用し